



■ マイングループの2つの力

読者の皆様に直接お会いできる立場を活かして、新聞の仕事以外にできることはないだろうか？

そう考えて、マイングループでは地域の方のために、様々なサービスを展開してきました。

今では2つの事業がお互いを支え合い、共に成長しています。



新聞事業

新聞のご契約・配達に関する業務です。購読数全国NO.1の読売新聞を中心に面白い・ためになる情報をお届けします。

■ **取扱紙** ※支店によって扱い紙は異なります。

読売新聞



埼玉新聞

日経産業新聞

読売 **中高生** 新聞

読売 **KODOMO** 新聞



他にも多数取り扱っております。

まんてんひろば

地域の方々の暮らしをサポートするサービスや販売に関する業務です。「どうしたら喜んでもらえるだろう?」ということをスタッフ全員で考えています。

■ **生活サポートサービス**

暮らしのお手伝い・回収サービス

■ **販売サービス**

酒類飲料・食料品・産直品・日用雑貨などの各種販売

■ **電器・清掃事業**

家電の販売から修理までのトータルサポート

■ YC読売センターの運営

読売センター目白池袋(本店)

東京有数の繁華街、池袋のランドマーク「サンシャイン60」の麓に広がる東池袋。都庁第一本庁舎に抜かれるまで日本一の高さを誇ったビルの開発前には、ゾルゲ事件やA級戦犯で有名な巣鴨拘置所があり、東池袋中央公園には慰霊碑が建てられています。

戦後の闇市から続く飲み屋街には昭和ノスタルジーを求めるファンが集い、連日連夜の大賑わい。でも、一つ角を曲がれば、都会の喧騒が嘘のような住宅街が広がる。そんなアンバランスさが魅力の街です。

- 住所：〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-30-13 コーポイシイ1F
- TEL：03-3971-6302 ■ 03-3984-8005
- E-mail：manten-ikebukuro@chic.ocn.ne.jp

【取扱紙】

- 読売新聞(朝刊・夕刊) ■ スポーツ報知 ■ The Japan News
- 読売KODOMO新聞 ■ 読売中高生新聞 ■ EL GOLAZO

【配達エリア】

- 豊島区高田1～3丁目 ■ 雑司ヶ谷1～3丁目 ■ 目白1・2丁目
- 南池袋3・4丁目 ■ 新宿区西早稲田1・3丁目
- 東池袋1～4丁目 ■ 南池袋1～4丁目 ■ 雑司が谷3丁目
- 上池袋1～4丁目 ■ 北大塚3丁目



2015年11月にオープン
目白池袋(本社)



「週休2日」制への 取り組みを行っています

3月・4月入社スタッフ新規採用をスタートしました。

週休2日制のシフトも新たに加わり、新しく働ける環境を用意しています。生活家電・ベッド・新しい寝具も用意してあります。社会保障制度も整っていますのでご安心ください。

働きながら新たな目標が決まったら、キャリアチャレンジもOKです。ここには成長できる環境がそろっています。

■ YC読売センターの運営

読売センター小竹向原

練馬区と板橋区の境に位置する小竹向原は、閑静な住宅街が広がる東京のベッドタウン。練馬区の「小竹町」と板橋区の「向原」が合わさったのが、地名の由来です。日大の芸術学部や医学部、武蔵野音大などが点在し、学生街としても名の通った地域です。当店舗では、向原から大谷口、小茂根など板橋区エリアをカバーしています。

また、NICUのある日大板橋病院や心身障害児総合医療療育センターなど、最先端の小児科医療施設を有する地域でもあります。

- 住所：〒173-0036 東京都板橋区向原1-2-3
- TEL：03-3957-8807 ■ FAX：03-3959-1754
- E-mail：genya@dolphin.ocn.ne.jp

【取扱紙】

- 読売新聞(朝刊・夕刊) ■ スポーツ報知 ■ The Japan News ■ 読売KODOMO新聞 ■ 読売中高生新聞 ■ EL GOLAZO

【配達エリア】

- 板橋区向原1～3丁目 ■ 小茂根1～5丁目 ■ 大谷口1・2丁目 ■ 大谷口北町 ■ 大谷口上町 ■ 東山町
- 大山西町 ■ 幸町



読売センター本庄南部

旧石器から縄文、弥生、古墳期と、幅広く遺跡が分布する歴史の街、本庄。江戸時代には中山道最大の「本庄宿」が栄え、明治時代には遷都も計画されたとか。水と緑に恵まれ、工業と農業どちらも盛んな埼玉の北の玄関口です。

上越新幹線本庄早稲田駅が平成16年3月に開業し、都心からのアクセスが大幅アップ。また、「ROOKIES」で使用された本庄総合公園市民球場を始め、本庄サーキットや銀座通り、岡病院など、テレビや映画のロケ地としても親しまれています。

- 住所：〒367-0044 埼玉県本庄市見福1-9-1
- TEL：0495-21-6458 ■ FAX：0495-24-1147
- E-mail：manten-honjo@seagreen.ocn.ne.jp

【取扱紙】

- 読売新聞(朝刊・夕刊) ■ スポーツ報知 ■ 日本経済新聞 ■ 埼玉新聞
- The Japan News ■ 読売KODOMO新聞 ■ 読売中高生新聞 ■ EL GOLAZO

【配達エリア】

- 埼玉県本庄市南1～2丁目 ■ 柏1～2丁目 ■ 前原1～2丁目 ■ 見福1～5丁目 ■ 栄1～3丁目 ■ 緑1～3丁目
- 小島南1～3丁目 ■ 今井300～1500番地 ■ 西富田200～1200番地 ■ 東富田 ■ 四方田 ■ 共栄 ■ 堀北
- 下野堂 ■ 早稲田の杜 ■ 児玉町高関 ■ 児玉町下浅見 ■ 児玉町蛭川 ■ 児玉町入浅見 ■ 児玉町 ■ 下真下
- 児玉郡嘉美1～1500番地 ■ 児玉郡七本木1400～1500・1700～1800・2290～3700番地
- 児玉郡三町1～880番地 ■ 児玉郡大御堂1～1400番地



スタッフから

■ スタッフインタビュー

もう「読売さん」とは呼ばせない!

私たちYC本庄南部店では、古紙や古着、リユース品の無料回収などリサイクル活動を通して、自治会や地域の皆さまとのパートナーシップの構築に力を注いでいます。

目標は「新聞屋さん」のイメージからの脱却。ただ単に新聞を売るだけでなく、スタッフ自ら様々なサービスを考えて実践しています。例えば、新聞業界未経験だったあるスタッフは、前職のホームヘルパーとしての経験を活かしたコミュニケーションで、高齢のお客さまのハートをガッチリ掴んでいます。お客さまから「名前」で呼んで頂けるようになるために必要なのは、新聞業界での経験ではありません。お客さまのために考えた積極的な提案は、どんどん受け入れます。一緒に夢を追いかけてみましょう!



- 勤続年数: 11年10ヶ月
- 本庄南部・上里 店長 秦 大介さん(40歳)

新聞にこだわらない柔軟な発想が活きる!

以前の群馬に比べ、本庄は読売新聞の普及率がとても高いです。静かで落ち着いた環境もお気に入り。変則的な睡眠時間でもぐっすり眠れますし(笑)

マイングループはとにかく風通しのいい職場です。一介のスタッフでも自由に意見を言うことができるし、実際に採用してくれる。私も、本庄が高齢者の多い地域であることから、我々もAEDの知識を身に付けるべきではと提案し、採用して頂きました。計画から実践まで全てを任せられ、苦勞しながらもやり遂げることができた充実感は、言葉になりませんでした。今では、全スタッフが講習を受け資格を取得し、有事に備えています。

今後の課題は、購読率の低い若年層への訴求。もちろん、私も企画立案中です!



- 勤続年数: 2年
- 本庄南部店 スタッフ 高橋 淳さん(36歳)

スタッフから

■ スタッフインタビュー

意外に?女性の多い職場です!!

新聞販売店=男性ばかりの職場。そう思っている方も多いでしょう。私も、こちらで働くまでは勘違いしていたクチです(笑)また、新聞奨学金制度を利用して働いている学生も多く、職場にあふれる夢や希望そして活気に、二重の驚きを感じたことを覚えています。

マイングループでは、新聞販売網を活かした物販事業を展開しているのですが、商品選定の際には、私たち女性の「普段の買い物では重くて躊躇してしまうものをぜひ届けて欲しい!」という意見を取り入れていただき、お米や飲料はもちろん、ペットフードに缶詰、ガーデニング用の腐葉土まで、幅広い商品を揃えることができました。

やる気さえあれば、男女差なんて関係ないのが、新聞販売店なんです!



- 勤続年数:3年
- 小竹向原 萩野 瑠美さん(26歳)

販売網を活かした新たなビジネスに挑戦!

マイングループでは、地域のお客様に役立つサービスセンターを目指し、様々なサービス事業を展開しています。

2008年からお米、水、トイレトーパーといった生活必需品の宅配をスタート。今では家電販売、修理、クリーニングといった事業にも力を入れています。

また、こうした販売網を活用した様々なビジネスにチャレンジすることで、新たなお客様との接点も生まれ、新聞の事業にも再び良い影響をもたらすといった、プラスのサイクルを生み出しています。



旬米 いなほ 板橋本店



- 勤続年数:2年
- まんてんひろば事業部スタッフ
末永 幸喜さん(49歳)

沿革



2015年(H27)
本店移転 **Y&C**目白と**Y&C**池袋を統合 **Y&C**目白池袋として稼働
家電販売事業スタート



2015

2014年(H26)
マイングループ結成



2014

2013年(H25)
販売業務を「(株)マイシン」に移行
Y&C池袋引継ぎ **Y&C**本庄南部引継ぎ



全国の名産物
宅配事業開始

2013



お米の委託生産
米販売事業開始

2010年(H22)6月 酒類販売開始
2010年(H22)7月 古物商免許取得

2008年(H20)4月
まんてんひろば開設



野菜の産地直送
販売開始

2010



オープンを待ちわびる
150人のお客様



2009

2008

2007

2006

2005

2004

2003

2002

2001

2000

2005年(H17)10月
Y&C小竹向原引継ぎ



2002年(H14)8月
Y&C目白引継ぎ



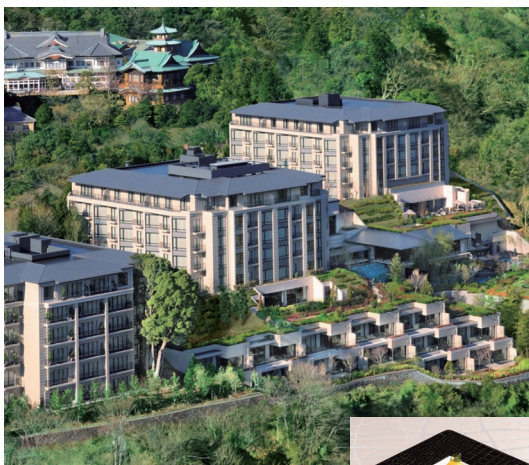
福利厚生

■ マイングループなら余暇も楽しい ※写真はイメージです。

全国のリゾートホテルが利用出来ます

[ホテル例]

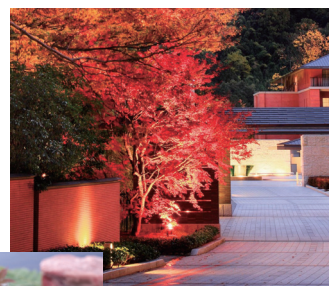
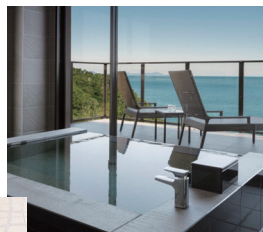
マイングループは、リゾートクラブの会員になっています。
正社員本人はもちろん、ご両親、ご家族もプレゼントすることが出来ます。



エクシブ箱根離宮



エクシブ鳥羽別邸



エクシブ京都八瀬離宮



恒例のキャンプや海外旅行にも

[旅行例]

マイングループの正社員、パートのみなんで定期的にキャンプに出かけます。毎年30名ほどが参加しています。

また、年1回、1月か2月に海外旅行を実施します。



タイ



香港



河口湖カントリーコテージ Ban



セブ島



ごあいさつ

キーワードは、 常識にとらわれない自由な発想!

IT技術の発達による情報化社会の中、部数減が問題とされて久しい新聞業界ではありますが、弊社は平成14年の読売センター目白をスタートに、現在では4つの新聞販売店を束ねるグループへと成長を遂げています。それもひとえに、地域の皆さまのご愛顧の賜物と考えております。

私たちは、地域の皆さまの笑顔を常に第一と考え、新聞販売業に縛られない柔軟なアイデアを取り入れて参りました。ご購入者さまへのサービスとして始めた物販事業では、スタッフ自ら現地まで赴き目や舌で確かめた、品質・価格ともにこだわりの商品を揃えております。また、平成27年度より始めた家電販売事業でも、製品を売るだけでなく、アフターフォローに重点を置いた細やかなサポート体制を構築しております。

今後も、お客さまとの関係を大切にするという原点を忘れずに、地域に愛され、必要とされるような生活サポートを目指していきたくと考えております。

自由な発想で、今までにない「地域の読売センター」を作り上げていきましょう。

代表取締役社長
山下 峰一

【会社概要】

- グループ マイングループ
 - 株式会社ワイエムオフィス
 - 株式会社マインファースト
 - 株式会社やまいち
 - 株式会社マイシン
- 所在地 (グループ本部) 〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-30-13 コーポイシイ1F
- 資本金 1000万円
- 代表者 山下 峰一(ヤマシタ ミネカズ)
- 従業員数 正社員 18名(平成28年8月現在) パート・アルバイト 100名(平成28年8月現在)
- 営業所 YC読売センター 目白池袋(本店)、小竹向原、本庄南部
- 事業内容 新聞販売店の経営 まんてんひろばの運営

募集要項

【仕事内容】

- ①読売センター社員スタッフ
地域の新聞を購読されるお客様の状況管理から配達まで、様々なサービスを提供する業務。
基本的に集金業務はありません!
- ②配達アルバイトスタッフ
電動自転車またはバイクによる新聞配達、付随業務

【給与】

- ①月給 230,000 円 + 能力給
※週休 2 日制
- ②月給 185,000 円以上

【勤務時間】

- ①実働 8h ■ ②実働 5h

【休日・休暇】

- 週休 2 日制 (4 週で 8 日のお休み)

【待遇】

- 入社支度金支給 (条件有)
- 昇給&手当随時
- 賞与年 2 回
- 社会保険完備
- 制服貸与
- 借り上げ社宅あり
☆寮とは異なりプライベートも充実!
☆エアコン・生活家電・新しい寝具完備!
☆入居時の引越しサポートあり!
- 年に 2 回キャンプ、社員旅行あり (自由参加)
- 毎週金曜日は「当社自慢のカレーの日」(一部店舗)
“伝統の味”を賄いとして提供します。
- ①試用期間最大 3 ヶ月有 (月給 21 万円～)

【応募資格】

- 学歴・前職不問
◎経験者優遇ですが、未経験者も大歓迎です!
◎幅広い年齢層の男女スタッフが、
未経験からたくさん活躍中!
◎電動自転車あり! 原付免許がなくても大丈夫!!
※18 歳以上 (深夜勤務を含む為)

★実はこんな仕事です★

当社のスタッフは、毎日ノルマに縛られて仕事するのではなく、地域の新聞を購読されるお客様とのコミュニケーションにより、様々なサービスを提供する仕事です。

これからの購読を考えられている方には、それぞれどのような購読物が最適かをお伝えする、いわば購読物を通じた地域のコンシェルジュのような存在です。

自由な発想で、今までにない「新聞販売店」を作り上げていきましょう。

★毎年新卒者(4月入社)希望者も歓迎!★

現在仕事に就かれている方が転職する場合は、いろんな準備の期間が必要かと思われます。また、転居を伴う方も新生活のいろんな必要事が想定されます。

もちろんスグに入社されたい方も歓迎ですが、入社日等お気軽にご相談下さい。

【募集店舗】

- 読売センター目白池袋
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-30-13 コーポイシイ 1F TEL.03-3971-6302 FAX.03-3984-8005
地下鉄有楽町線「東池袋駅」徒歩 4 分、各線「池袋駅」徒歩 15 分
- 読売センター小竹向原
〒173-0036 東京都板橋区向原 1-2-3 TEL.03-3957-8807 FAX.03-3959-1754
地下鉄有楽町線「千川駅」徒歩 5 分
- 読売センター本庄南部
〒367-0044 埼玉県本庄市見福 1-9-1 TEL.0495-21-6458 FAX.0495-24-1147
JR高崎線「本庄駅」徒歩 15 分